



すだじいの百年日記

～栗東景観よもやまばなし～

vol. 44



栗東の四季折々の景観

岡都市計画課 景観・まちづくり係

☎ 551-0116 ☎ 552-7000

変わらぬ景観、変わりゆく景観



第44回寄稿

辻村 耕司 さん

栗東市景観百年審議会・委員

栗東で好きなところをあげる
とすると、まずは天狗岩からの
眺めとなるでしょう。周辺には
粕坂磨崖仏など文化遺産も多く
歴史と自然を楽しめるハイキン
グコースになっています。

天狗岩からは琵琶湖へと広が
る栗東市内、比叡山、比良山が
一望できます。ずいぶんと家が
建ち道路が張り巡らされました
が、千年以上前に先人が見て感
銘を受けた風景が今も残ってい
ます。山上から見ると変わらぬ景
観と、国道沿いの統一感のない
景観と今も残る農村景観と、そ
れらを受け止め、これからの住
みよい地域と暮らしにつながる
お手伝いができれば良いなど景
観審議会に関わっています。

昨年11月には「栗東市景観を
考えるウォーキング&写真講
座」に講師として参加し、市民
の皆さんと東海道沿いを歩きま
した。民家の落ち着いた佇まい

と遠くに見える日向山、集落内
を流れる小さな川沿いのお地藏
さん、あちこちに心休まる景観
が残っています。

旧東海道から新善光寺に向う
界限も見ると昔ものが多かった
です。近江八幡市の小学生たち
のアンケートに住むなら昔なが
らの瓦屋根の家がいいと多くの
子どもたちが答えていたことを
思い出しました。変わってるよ
うで変わらない心休まる何かが
あるんでしょうね。新善光寺、
本堂屋根で

天女が微笑
んでいまし
た。こんな
発見楽しい
です(写真)。



菌神社の参道、松並木が美
しいです。氏子総代からお聞き
したら、子どもの頃、草津線の
汽車に乗ったら神社の松林を見
るのが楽しみだったとのこと。
今では杉林になった境内、かつ
ては立派な松林だったそうで
す。変わらないようでも変わっ
ていく景観。菌神社でお会いした
氏子総代さんのように見守って
行ければと思います。そして、
市民の皆さんの愛する場所とな
ればと。

《金勝第2 保育園》「地域に支えられた体験をとおして」

本園は、地域に支えられ、さ
まざまな体験の機会をいただい
ています。
サツマイモの栽培、いちじく
畑の見学・ジャム作り、おもち
つき、お茶会、手作りの門松な
ど、地域の皆さんのやさしくあ
たたかな気持ちに触れ、子ども
たちにやさしさや思いやりの気
持ちが育ってきました。
豊かな体験の場でのふれあい
や語りあいは、子どもの発達や
生活をより豊かなものにしてく
れます。5歳児の卒園時には、
お世話になった地域の皆さんに
お礼の色紙を作り、心を込めた
「ありがとう」の言葉を添えて、
メッセージを届けました。
これから
も地域の皆
さんへの感
謝の気持ち
を持ち続け
てほしいと
思います。



園幼児課

☎ 551-0424
☎ 551-0149

くりちゃん元気いっぱい運動 第3弾
*ありがとうが言える子育て (38) *

